

菅原 憲一 (大学院研究科兼務)

2 学術論文

- 1) Time course effect of corticospinal excitability for motor imagery. Y Takenaka, T Suzuki, **K Sugawara**. Eur J Neurosci. 2021 Sep;54(6):6123-6134
- 2) Practical issues in developing natural language processing applications for health care robot motivation of older persons' physical rehabilitation. Ryuichi Tanioka, Kazuyuki Matsumoto, **Kenichi Sugawara**, Kensaku Takase, Yoshihiro Kai, Masahito Tomotake, Tetsuya Tanioka, Tozzano Locsin. International Journal of Advanced Intelligence. Vol.12, No.1 pp83-90, 2021
- 3) Development of an elbow joint assist suit with a velocity-based mechanical safety device: design and control. Atsushi Kaneta, Tsubasa Kaneda, Keisuke Ikeda, Yoshihiro Kai, **Kenichi Sugawara**, Masayoshi Tomizuka, Tetsuya Tanioka, Kensaku Takase. International Journal of Advanced Intelligence. Vol.12, No.1 pp91-102, 2021
- 4) A Walking support system to improve the elderly' s ability to change their walking speed. Yuya Yokouchi, Yoshihiro Kai, Masayuki Tsuchida, **Kenichi Sugawara**. International Journal of Advanced Intelligence. Vol.12, No.1 pp103-112, 2021
- 5) Corticospinal excitability during motor imagery is diminished by continuous repetition-induced fatigue.
Akira Nakashima, Takefumi Moriuchi, Daiki Matsuda, Takashi Hasegawa, Jirou Nakamura, Kimika Anan, Katsuya Satoh, Tomotaka Suzuki, Toshio Higashi, **Kenichi Sugawara**. Neural regeneration research 16(6) 1031-1036 2021年6月

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本基礎理学療法学会 評議委員 (2021年9月16日から)
- 2) 三浦市障害者介護給付等の支給に関わる審査委員
- 3) 日本基礎理学療法学会 演題査読委員
- 4) 『理学療法学』 編集委員
- 5) 『理学療法学』 論文査読委員

5 社会貢献

- 1) 日本赤十字社神奈川県支部 評議員 (令和4年3月まで)
- 2) 東京都立大学 人事外部委員

7 学会等での活動

- 1) 竹中悠真、逆井健太、小川智貴、鈴木智高、**菅原憲一**、運動イメージによる皮質脊髄路興奮性の時間的变化特性, 第26回日本基礎理学療法学会学術大会, 2G6-02, 北海

- 道, 10月24日, 2021年.
- 2) 逆井健太、竹中悠真、鈴木智高、菅原憲一, 呼吸の位相と呼吸量の違いによる上肢皮質脊髄路興奮性の変化, 第26回日本基礎理学療法学会学術大会, 1G6-03, 北海道, 10月23日, 2021年.
 - 3) 速度ベースメカニカル安全装置を搭載した肘関節用アシストスーツの開発(デモンストラーション動画からの安全装置の有効性についての考察) 金田篤, 王振植, 長谷川翔一, 甲斐義弘, 菅原憲一 第3回日本再生医療とリハビリテーション学会学術大会(JSRMR2021) 2021年11月6日
 - 4) 高齢者の歩行速度調整能力を訓練するための変速トレッドミルの開発(赤外線センサによる足位置の計測) 横内 佑哉, 楊 承潤, 片庭 昂太, 甲斐 義弘, 菅原 憲一 第3回日本再生医療とリハビリテーション学会学術大会(JSRMR2021) 2021年11月6日
 - 6) Shoulder Range of Motion, Moving Velocity of the Upper Limb and Autonomic Nervous Activity in Patients with Schizophrenia during Exercise Considering Antipsychotic Medications and Extrapyrmidal Symptoms: A Clinical Case Study R. Tanioka, K. Matsumoto, Y. Kai, K. Sugawara, K. Takase, Y. Zhao, T. Tanioka 3rd Technological Competency as Caring in the Health Sciences 2021 2021年8月
 - 7) 松本仁美, 鈴木智高, 菅原憲一, 異なる筋弛緩の方法が運動制御に及ぼす影響-Ramp条件とBallistic条件における比較-, 第26回日本基礎理学療法学会学術大会, 1G10-02, 北海道, 10月24日, 2021年
 - 8) 松本仁美、鈴木智高、菅原憲一, 異なる筋弛緩の方法が運動制御に及ぼす影響-Ramp課題とBallistic課題における比較-, 理学療法一技術と研究-, 第50号 109-111頁, 2022年.
 - 9) 松本仁美, 菅原憲一, 寺山靖夫, 鈴木則仁, 筋弛緩制御について検討した脳卒中片麻痺患者の一症例, 第13回ニューロリハビリテーション学会学術集会, P-11, 兵庫県, 2月12日, 2022年.

8 学内教育活動

- 1) 基礎運動療法学における視聴覚教材作成、運動療法各種手技に関する演習指導の開発
- 2) 電気生理診断特論における視聴覚教材および実習指導教材作成、実験結果発表指導
- 3) 大学院博士前期課程『運動機能制御学特論および特論演習』における実験方法論および講義視覚教材作成
- 4) 大学院博士後期課程『リハビリテーション病態解析学特論および特論演習』における実験指導
- 5) 大学院修士博士前期課程院生 (M1 ; 1名, M2 ; 3名) の指導教員
- 6) 大学院博士後期課程院生 2名 (D1 : 1名、D2 : 1名) の指導教員

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究科運営会議 委員長

- 2) 総務企画委員会 委員
 - 3) 全学入試委員会 委員
 - 4) 自己評価審査会 委員
 - 5) COI 委員会 委員
- 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託
- 1) 令和2年度～令和5年度 科学研究費助成（基盤研究C）運動スキル特異的電気刺激を用いた新たなリハビリテーションプログラムの開発 研究代表者
 - 2) 令和3年度～令和6年度 科学研究費助成（基盤研究C）研究分担者

隆島 研吾 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 隆島研吾 編集、鶴見隆正、大森貢次 (共同編集) : 日常生活活動学・生活環境学—第6版—, 医学書院, 東京, 2021.
- 2) 隆島研吾 (共著) : —ADLの概念と範囲—. 日常生活活動学・生活環境学—第6版—, 標準理学療法学; 鶴見隆正・隆島研吾・大森貢次 編集, 医学書院, 東京, 2021
- 3) 隆島研吾 編集、田中康之 (共同編集)、ビルドアップ地域理学療法学, 医歯薬出版, 東京, 2021
- 4) 隆島研吾 (共著) : 第1章 地域理学療法学の定義, ビルドアップ地域理学療法学: 隆島研吾・田中康之 編集, 医歯薬出版, 東京, 2022
- 5) 隆島研吾 (共著) : 資料2 地域共生社会, ビルドアップ地域理学療法学: 隆島研吾・田中康之 編集, 医歯薬出版, 東京, 2022

2 学術論文

- 1) 菅原優帆、隆島研吾、島津尚子 : 座面の高さの違いが着座動作に与える影響 ～運動学・運動力学的解析～. 岩手理学療法学 vol 13 ; pp1～ 7. 2021

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人神奈川県理学療法士会 相談役
- 2) 神奈川県リハビリテーション研究会 監事
- 3) 神奈川県介護支援専門員実務研修 指導者
- 4) 川崎市障害者政策審議会 委員
- 5) 川崎市障害程度区分認定審査会 委員
- 6) 川崎市地域リハ支援拠点事業スーパーバイザー
- 7) 川崎市南部リハビリテーションセンター在宅支援室アドバイザー
- 8) 川崎市福祉サービス第三者評価事業推進委員会委員
- 9) 川崎市施設整備事業選定委員会 委員
- 10) 川崎市施設整備事業選定委員会障害施設部会 部会長
- 11) 川崎市指定管理施設評価委員会 委員
- 12) 公益財団法人日本訪問看護財団 研究倫理審査委員会委員
- 13) 三浦市自立支援協議会 座長 (学識経験者)
- 14) 三浦市障害者福祉計画推進懇談会座長 (学識経験者)

5 社会貢献

- 1) 綾瀬ホーム 相談員
- 2) 公益社団法人川崎市看護協会 訪問看護養成講座講師「リハビリテーション」
2021.6.9、2021.10.14 川崎市看護協会会館
- 3) よこはま看護専門学校 講師「リハビリテーション医学」 2021.11.4
よこはま看護専門学校

7 学会等での活動

- 1) 山岸保則、隆島研吾、尼子雅美：短下肢装具の修理等が速やかに行われるための地域課題について(第1報)―アンケートによる実態調査―. 第37回日本義肢装具学会、2021. 10. 16-17. 東京 (オンライン開催)
- 2) 尼子雅美、隆島研吾、山岸保則：短下肢装具の修理等が速やかに行われるための地域課題について(第2報)―質的分析による実態調査―. 第37回日本義肢装具学会、2021. 10. 16-17. 東京 (オンライン開催)
- 3) 一般社団法人 日本地域理学療法学会 監事

8 学内教育活動

- 1) 大学院) 保健福祉学研究科教授 修士判定主査1名、副査1名
- 2) 大学院) 地域理学療法特論及び同演習における視聴覚教材作成
- 3) 学部) 日常生活活動学および同演習における視聴覚教材作成
- 4) 学部) 地域理学療法学および同演習における視聴覚教材作成
- 5) 学部) 卒業研究指導 4年生 4名

9 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献研究センター 地域貢献部門
- 2) ヒューマンサービス委員会 委員長
- 3) 人事面接官 (看護学科、リハ学科)
- 4) リハビリテーション学科人事小委員会委員
- 5) 内部質保証推進委員会
- 6) 大学院) 入試面接官
- 7) 学部) 入試面接官

仙波 浩幸（大学院保健福祉研究科兼務）

1 著書

- 1) 仙波浩幸：理学療法士及び作業療法士法. 2022 ナーシンググラフィカ看護をめぐる法と制度第3版. メディカ出版
- 2) 仙波浩幸：認知症の予防. 2021 高齢者理学療法学テキスト改訂第2版. 南江堂
- 3) 仙波浩幸：精神疾患. 2021 理学療法評価学、メディカルビュー

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本理学療法士学会連合 精神心理理学療法研究会 副理事長
- 2) 日本理学療法士協会 理学療法士業務の核の設定委員会 委員
- 3) 理学療法科学学会 評議員
- 4) リハビリテーション教育評価機構 評価員

5 社会貢献

- 1) 理学療法士作業療法士臨床実習指導者講習会講師
- 2) 横須賀市保健所への応援派遣
- 3) 神奈川県立横浜南陵高等学校 進路説明会

7 学会等での活動

- 1) 第7回精神心理理学療法研究会教育講演講師

8 学内教育活動

- 1) 精神疾患系理学療法学特論
- 2) 理学療法学概論
- 3) 理学療法学概論演習
- 4) 機能障害評価学総論
- 5) 特定疾患理学療法特論
- 6) 理学療法過程論
- 7) 卒業研究
- 8) 運動機能障害理学療法学特論（大学院）
- 9) 運動機能障害理学療法学特論演習（大学院）

9 学内各種委員会活動

- 1) 進路支援ワーキンググループ グループ長
- 2) 内部質保証推進部会 委員
- 3) 学生委員会 委員
- 4) 国際協働部門 委員

内田 賢一（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 内田賢一：日常生活活動学・生活環境学を実感できる演習プラン。鶴見隆正ほか（編）：標準理学療法学 専門分野 日常生活活動学・生活環境学, 第6版, 336-340. 医学書院, 2021.

3 その他の著作

- 1) 内田賢一：随想「ご挨拶」。神奈川県病院協会会報 52, 25-26, 2022.
- 2) 内田賢一：新年のご挨拶。(公社)神奈川県理学療法士会ニュース (1), 5, 2022.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) (公社)日本理学療法士協会 代議員 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) (公社)日本理学療法士協会 組織運営協議会委員 2021.4.1～2022.3.31.
- 3) (公社)日本理学療法士協会 協会雑誌 編集部会長 2022.1.1～2022.3.31.
- 4) (公社)神奈川県理学療法士会 理事(学術局担当) 2021.4.1～2021.6.20.
- 5) (公社)神奈川県理学療法士会 会長 2021.6.20～2022.3.31.
- 6) (公社)神奈川県理学療法士会 表彰委員会 委員長 2021.6.20～2022.3.31.
- 7) 神奈川県リハビリテーション研究会 委員 2021.6.20～2022.3.31.
- 8) 日本理学療法士協会関東甲信越ブロック協議会 委員 2021.6.21～2022.3.31.
- 9) 臨床実習指導者講習会神奈川県協議会 会長 2021.6.21～2022.3.31.
- 10) 神奈川県病院医療関係団体連絡協議会 会長 2021.6.21～2022.3.31.
- 11) 神奈川県医療専門職連合会 副会長 2021.7.1～2022.3.31.
- 12) 神奈川県民医療推進会議 委員 2021.11.1～2022.3.31.
- 13) 第38回神奈川県理学療法士学会 世話人 2021.4.1～2022.3.31.

5 社会貢献

- 1) 横浜薬科大学薬学部臨床薬学科 「リハビリテーション概論」非常勤講師 2021.10.1～2022.3.31.
- 2) 鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院 臨床アドバイザー 2021.4.1～2022.3.31.
- 3) 県立横須賀高等学校 Principia I 担当. 2021.4.1～2022.3.31.
- 4) 県立市ヶ尾高等学校 分野別説明会. 2021.5.10.
- 5) 大学院説明会：受験希望学生面談. 2021.6.12.
- 6) 三浦学苑高等学校 大学説明会. 2021.6.3.
- 7) 県立厚木東高等学校 分野別説明会. 2021.6.22.
- 8) 高校生向け大学説明会. 2021.6.26.
- 9) 社会人対象入試説明会. 2021.7.10.
- 10) Web キャンパスツアー. 2021.7.24.
- 11) Web オープンキャンパス PC コントロール統括. 2021.7.7.
- 12) 県立大和南高等学校 分野別説明会. 2021.7.15.
- 13) 臨床実習指導者講習会ファシリテータ. 2022.2.12, 13. (昭和大学)

- 14) 一般後期試験 面接官. 2022.3.12.
- 15) 横須賀市立横須賀総合高等学校 大学説明会. 2022.3.14.
- 16) ミニオープンキャンパス 模擬講義および座談会 2022.3.29.

6 講演, 放送

- 1) 内田賢一: 神奈川県理学療法士会における組織の方向性と管理者の協力体制. 職場管理者研修&協会指定管理者研修(初級). 2022.3.27. (横浜)

7 学会等での活動

- 1) 内田賢一、橋立博幸、八並光信: モニタリングをしない長期低強度ホームエクササイズが高齢女性の身体活動量および身体機能に及ぼす効果. 第58回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2021.6.11. (Web)

8 学内教育活動

- 1) VPI 職業興味検査を用いた理学療法士としてのキャリア教育
- 2) 学部) 生活環境学の地域環境調査
- 3) 学部) 呼吸・代謝系運動療法学の講義および視聴覚教材作成
- 4) 学部) 理学療法管理学の講義および視聴覚教材作成
- 5) 学部) スポーツ理学療法学特論の講義および視聴覚教材作成
- 6) 学部) 救命救急学の講義および視聴覚教材作成、横須賀消防署との調整
- 7) 学部) 卒業研究指導 (3名)
- 8) 大学院) 運動機能障害理学療法学特論の講義および視聴覚教材作成
- 9) 大学院) 博士前期課程 副指導教員 1名
- 10) 大学院) 博士前期課程 修士判定主査 1名、副査 1名
- 11) 理学療法学専攻 1年生担任 2021.4.1～2022.3.31
- 12) 理学療法学専攻 OSCE 検討委員会 2021.4.1～2022.3.31
- 13) FD 委員会「アクティブラーニングの実際」: 反転授業の実践報告. 2022.1.19.
- 12) サークル「釣り部」顧問 2021.4.1～2022.3.31.
- 13) サークル「音楽サークル」顧問 2021.4.1～2022.3.31.
- 14) サークル「音楽部」顧問 2021.4.1～2022.3.31.

9 学内各種委員会活動

- 1) 学部入試委員会 委員
- 2) 動物実験専門部会 委員
- 3) 大学院博士前期課程 入試面接・作問委員

14 その他

- 1) (公社) 神奈川県理学療法士会 第1回会長と話をしよう. 2022.1.31. (Web)
- 2) (公社) 神奈川県理学療法士会 創立50周年記念式典 会長挨拶. 2022.2.5. (横浜)
- 3) 第38回神奈川県理学療法士学会 会長挨拶. 2022.2.6. (横浜)

島津 尚子（大学院保健福祉研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 堀越 一孝, 藤田 峰子, 島津 尚子, 隆島 研吾 (2021). 要支援・要介護高齢者の活動狭小化に影響する生活機能・精神機能および社会機能の検討. 日老医誌, 58, 436 - 445.
- 2) 菅原優帆, 隆島研吾, 島津尚子 (2021). 座面の高さの違いが着座動作に与える影響～運動学・運動力学的解析～. 岩手理学療, 13, 12 - 18.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人神奈川県理学療法士会学術局学術編集部査読係係長 2021.4～2022.3
- 2) 公益社団法人神奈川県理学療法士会学術局新人教育部部員 2021.4～2022.3
- 3) 公益社団法人神奈川県理学療法士会学術局研究支援部研究助成制度審査員 2021.4～2022.3
- 4) 神奈川リハビリテーション研究会幹事 2021.4～2022.3
- 5) 神奈川ボバース研究会 2021.4～2022.3

5 社会貢献

- 1) WEB オープンキャンパス オンライン個別相談会 2021.8.
- 2) 高校生向け出張講座「人はどのように歩いているの?～歩行を支援する義肢装具とは～」: 藤沢西高校 2021.
- 3) らくらく介護研修「バイオメカニクスに基づいた介助する側・される側、両者に負担の少ない介助方法」 神奈川県立保健福祉大学実践センター 2021.9

7 学会等での活動

- 1) 吉川大志, 飯田健治, 牛島康貴, 國友公太, 角田浩平, 宮澤由美, 島津尚子, 藤田峰子, 隆島研吾 (2021). 免荷歩行器を用いた歩行練習が脳卒中片麻痺者の歩行速度に与える即時効果の検討. 第6回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会

8 学内教育活動

- 1) 成人中枢神経系運動療法学における視聴覚教材作成
- 2) 中枢神経系運動療法学演習における視聴覚教材作成
- 3) 義肢装具学における視聴覚教材作成
- 4) 義肢装具学演習における視聴覚教材作成
- 5) 中枢神経疾患アプローチ特論における視聴覚教材作成
- 6) 感覚運動アプローチ論における視聴覚教材作成
- 7) 理学療法学研究法演習 研究指導 2名
- 8) 理学療法卒業研究 研究指導 3名
- 9) 理学療法士国家試験対策 ショートレクチャー (義肢装具学・中枢神経系) 担当
- 10) 評価学実習, 総合臨床実習 I・II における現場訪問等
- 11) 大学院「地域理学療法学特論」における視聴覚教材作成
- 12) 博士前期課程 指導補助教員 (1名)

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究科入試委員会 2021.4.1～2022.3.31
- 2) WEB オープンキャンパス準備 2021.8
- 3) WEB オープンキャンパス・個別相談会運営 2021.8

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 研究代表者: 黒河内仙菜 (分担者 島津尚子)
研究課題名: 脳卒中患者に対する退院前訪問指導マニュアルの開発
補助金名: 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 (c) (2020～2022 年度)

14 その他

- 1) 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター非常勤職員 2021.4～2022.3

鈴木 智高（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) Takenaka Y, Suzuki T, Sugawara K. Time course effect of corticospinal excitability for motor imagery. *European Journal of Neuroscience* 2021; 54(6), 6123-6134.

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人 神奈川県理学療法士会 新人教育部部員. 通年

5 社会貢献

- 1) 高大連携プログラム出張講座 神奈川県立平塚江南高等学校. 2021.12.9
- 2) 公益社団法人神奈川県理学療法士会横須賀三浦ブロック運営委員. 通年
- 3) リハビリテーション学科オープンキャンパス (2021.6.26, 2021.8.7, 2022.3.29)

6 講演，放送

- 1) (公社) 神奈川県理学療法士会 2021 年度臨床実習指導者講習会講師. 2021.7.17-18
- 2) (公社) 神奈川県理学療法士会 2021 年度臨床実習指導者講習会講師. 2021.10.2-3
- 3) (公社) 神奈川県理学療法士会 2021 年度臨床実習指導者講習会講師. 2022.2.12-13

7 学会等での活動

- 1) 逆井健太, 他. (2021). 呼吸の位相と呼吸量の違いによる上肢皮質脊髓路興奮性の変化, 第 26 回日本基礎理学療法学会学術大会, 2021.10.23
- 2) 松本仁美, 他. (2021). 異なる筋弛緩の方法が運動制御に及ぼす影響～Ballistic 条件と Ramp 条件における比較～, 第 26 回日本基礎理学療法学会学術大会, 2021.10.23
- 3) 竹中悠真, 他. (2021). 運動イメージによる皮質脊髓路興奮性の時間的変化特性, 第 26 回日本基礎理学療法学会学術大会, 2021.10.24
- 4) 鈴木智高, 他. (2021). 歩行課題中の注意需要を評価するスマートフォンアプリケーションの開発と実証, 第 26 回日本基礎理学療法学会学術大会, 2021.10.24

8 学内教育活動

- 1) 筋・骨格系機能障害評価学. 2021.4～2021.9
- 2) 運動学演習. 2021.4～2021.9
- 3) 動作解析学. 2021.4～2021.9
- 4) 運動機能制御学特論. 2021.4～2021.9
- 5) 卒業研究法 学生 2 名指導. 2021.4～2022.3
- 6) 運動学 I. 2021.10～2022.3
- 7) 運動学 II. 2021.10～2022.3
- 8) 臨床運動学. 2021.4～2022.9
- 9) 理学療法学研究法演習 学生 3 名指導. 2021.10～2022.3
- 10) 運動機能制御学特論演習. 2021.10～2022.3
- 11) 理学療法士国家試験対策ショートレクチャー. 2022.1.4

- 12) 評価学実習・総合臨床実習 I・II. 2021.4～2022.3
- 13) 博士前期課程 院生 1 名指導教員, 2 名副指導教員. 2021.4～2022.3
- 14) 理学療法学専攻国家試験対策担当
- 15) 理学療法学専攻臨床実習指導者講習会担当
- 16) 理学療法学専攻 17 期生担任
- 17) リハビリテーション学科 Web ミニオープンキャンパス模擬講義. 2022.3.29

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究倫理審査委員会, 副委員長. 通年
- 2) 研究科運営会議, 運営委員. 通年
- 3) 研究科内部質保証ワーキンググループ

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究 (C): 4,030 千円、研究課題名「歩行中の注意負荷量に対応する歩行調節能力を指標とした転倒予防戦略の構築」、鈴木智高 (研究代表者)
- 2) 基盤研究 (C): 4,290 千円、研究課題名「運動スキル特異的電気刺激を用いた新たなリハビリテーションプログラムの開発」、鈴木智高 (研究分担者)、菅原憲一 (研究代表者)

14 その他

- 1) 湘南医療大学 非常勤講師. 通年
- 2) 医療法人徳昌会あきやま医院 非常勤職員. 通年

藤田 峰子（大学院保健福祉研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 堀越 一孝, 藤田 峰子, 島津 尚子, 隆島 研吾. (2021). 要支援・要介護高齢者の活動狭小化に影響する生活機能・精神機能および社会機能の検討. 日本老年医学会雑誌, 58 巻 3 号, 436-445.

3 その他の著作

- 1) 松永 早苗, 黒木 利恵, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 渡邊 亮. (2022). 報告 1 新型コロナウイルス感染症に対する国・神奈川県への対応と社会情勢. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 11-24.
- 2) 渡邊 亮, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗. (2022). 報告 2 神奈川県立保健福祉大学における新型コロナウイルス感染症への対応と今後の展望: 文献調査に基づく本学の対応の全体像. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 25-38.
- 3) 藤田 峰子, 駿藤 晶子, 長山 洋史, 佐々木 杏子, 石井 忍, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告 3 新型コロナウイルス感染症流行下における教員の教育・研究活動への取り組みと生活習慣への影響について —アンケート調査による実態把握—. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 39-54.
- 4) 駿藤 晶子, 加藤 千穂, イスハク ハリム オクタウィジャヤ, 佐々木 杏子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告 4 新型コロナウイルス感染症が学生生活に及ぼす影響—アンケート調査による実態把握—. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 55-84.
- 5) 城川 美佳, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告 5 新型コロナウイルス感染症パンデミックに対する本学教職員の研究・社会貢献活動. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 85-92.
- 6) 渡邊 亮, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗. (2022). 報告 6 神奈川県立保健福祉大学における新型コロナウイルス感染症への対応と今後の展望: 総括と提案. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 93-98.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人神奈川県理学療法士会 生涯学習部長.
- 2) 一般社団法人日本物理療法学会 理事.
- 3) 『物理療法科学』 論文査読員.
- 4) 『技術と研究』 論文査読員.

5 社会貢献

- 1) 令和3年度オープンキャンパス個別相談（オンライン）.
- 2) 大学共通試験監督.
- 3) 横須賀市保健所における振興感染業務. 2022年1月～3月.
- 4) 横須賀クリニック透析患者に対するベルト式電気刺激療法の効果に関する臨床研究指導. 2021年7月～.

6 講演, 放送

- 1) 神奈川県津久井浜高校, 系統別大学説明会「理学療法士について」. 2021.6.25.
- 2) 神奈川県立瀬谷西高校, 系統別大学説明会「リハビリテーションを担う職種について」. 2021.11.26.

7 学会等での活動

- 1) 吉川大志, 飯田健治, 牛島康貴, 國友公太, 角田浩平, 宮澤由美, 島津尚子, 藤田峰子, 隆島研吾. 免荷式歩行器を用いた歩行練習が脳卒中片麻痺者の歩行速度に与える即時効果の検討. 第5回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 2021.11.13.
- 2) 第28回日本物理療法学会学術大会 座長. 2021.10.24.

8 学内教育活動

- 1) 2年次必修科目「機能評価学演習」における視聴覚教材の作成
- 2) 3年次必修科目「物理療法学」における視聴覚教材の作成
- 3) 3年次必須科目「物理療法学演習」における視聴覚教材の作成
- 4) 3年次必修科目「特定疾患理学療法特論」における視聴覚教材の作成
- 5) 3年次必修科目「循環器系運動療法学」における視聴覚教材の作成
- 6) 3年次必修科目「理学療法過程論」における視聴覚教材の作成
- 7) 3年次必修科目「理学療法学研究法演習」における視聴覚教材の作成
- 8) 4年次必修科目「卒業研究」における指導（3名）
- 9) 徒手療法特論（非常勤講師）講義補助
- 10) 大学院博士前期課程 M2 1名 指導教員
- 11) 大学院博士前期課程判定 主査1名、副査1名
- 12) 大学院「臨床理学療法学特論」における講義視聴覚教材作成、「特論演習」の研究指導
- 13) 学部における入試面接官
- 14) 大学院における入試面接官

9 学内各種委員会活動

- 1) 教務委員
- 2) 時間割ワーキンググループ
- 3) 学長特別プロジェクト研究班
- 4) OSCE（客観的臨床能力試験）ワーキンググループ

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 藤田峰子．高齢女性尿失禁者の骨盤底筋収縮を促通する干渉低周波トレーニングの開発．基盤研究 C．
- 2) 渡邊 郁海，藤田峰子．神奈川県理学療法士会研究助成 2021 年度研究助成（100 千円）

11 学内研究助成金の受託

- 1) 黒澤 千尋，玉垣努，白濱勲二，藤田峰子，小池友佳子．地域在住自立高齢者における運動及び認知機能の調査．令和 3 年度地域貢献研究センター研究事業（109 千円）

黒澤 千尋

2 学術論文

- 1) 黒澤千尋, 島津尚子, 甲斐 義弘. 簡易動作計測システムの開発—Timed Up and Go Test の方向転換動作に着目して—, 臨床歩行分析研究会誌, (投稿済み)

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 横須賀三浦地区 PT 懇話会 事務局担当 (2021. 4月～2022. 3月)

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立大和高等学校 進路説明会 (2021. 6. 29 オンライン)
- 2) よこすか海辺ニュータウン地区社会福祉協議会との合同企画: 高齢者運動機能測定会の開催 (2021. 10月アンケート調査)
- 3) 神奈川県庁 新型コロナウイルス対策本部への応援派遣 (2022. 2月～2022. 3月)
- 4) 横須賀市保健所への応援派遣 (2022. 1月～2022. 2月)

8 学内教育活動

- 1) 運動学演習 (2年次前期) 5コマ, 計測および解析補助
- 2) 動作解析学 (3年次前期) 2コマ, 計測および解析補助
- 3) 日常生活活動学演習 (2年次後期) 2コマ
- 4) 機能評価学演習 (2年次後期) 1コマ
- 5) 中枢神経系機能障害評価学 (2年次後期) 15コマ
- 6) 解剖学実習引率 1回 (2021. 10月)
- 7) 国家試験対策ショートレクチャー 1コマ
- 8) 卒業研究指導 (4年生2名, 3年生2名)
- 9) 臨床実習オリエンテーション (3年次) 1コマ
- 10) 国家試験対策 (4年次) 随時実施
- 11) 非常勤講師および外部講師 調整担当 (2021. 4月～2022. 3月)
- 12) 徒手療法特論 (3年次後期), 小児中枢神経系運動療法学 (3年次後期), 理学療法対象者行動論 (3年次後期) 非常勤講師対応
- 13) 小児中枢神経系運動療法学 試験監督補助 (後期試験)
- 14) OSCE 試験監督 (3年次後期)

9 学内各種委員会活動

- 1) 入試業務 (推薦入試, 共通テスト, 前期試験)
- 2) オープンキャンパス業務 (Web コンテンツ作成)
- 3) 国家試験対策担当 (2020. 4月～2021. 3月)
- 4) 卒業式・修了式及び入学式実行委員会 (2021. 4月～2022. 3月)
- 5) 広報委員会 (2021. 4月～2022. 3月)

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 新しい生活様式に適した地域在住自立高齢者のためのアセスメントおよび介入方法の開発，若手研究,2021年度～2022年度（3900千円）

11 学内研究助成金の受託

- 1) 黒澤千尋，玉垣努，米津亮，白濱勲二，高木峰子，小池友佳子．地域在住自立高齢者における運動および認知機能の調査，地域貢献研究センター 研究助成 2020年度採択（109千円）

14 その他

- 1) 医療法人横浜柏堤会 よこすか浦賀病院 非常勤職員．2021．4月～2022．3月

小池 友佳子

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人神奈川県理学療法士会 研究支援部員 通年
- 2) 公益社団法人日本理学療法士協会 協会雑誌編集部会員 2022.1～

5 社会貢献

- 1) 逗子市中部地域包括支援センター主催「逗子しおかぜ体操」体力測定会運営協力 2021.5.18
- 2) 逗子市東部地域包括支援センターに「逗子しおかぜ体操」情報提供
- 3) よこすか海辺ニュータウン地区社会福祉協議会共催 高齢者体力測定会アンケート実施 2021.10

8 学内教育活動

- 1) 生活環境学（2年後期）科目責任者 2021.10.7～2022.1.13
- 2) 機能評価学演習（2年後期）講義・学外演習 2021.10.19～11.30
- 3) 筋・骨格系機能障害評価学（2年前期）講義 2021.4.9～5.21
- 4) 中枢神経系疾患アプローチ特論（3年後期）授業補助 2021.10.5～11.20
- 5) 日常生活活動学（2年前期）講義 2021.7.12
- 6) 地域理学療法学（3年前期）講義 2021.6.18、6.25
- 7) 地域理学療法学演習（3年後期）授業補助 2021.10.8
- 8) 呼吸・代謝系理学療法学（3年前期）授業補助 2021.6.24
- 9) 理学療法研究法演習（3年後期）研究指導
- 10) 専攻内理学療法士国家試験対策ショートレクチャー講義 2022.1.20
- 11) 見学実習事後オリエンテーション 2021.9.28
- 12) 臨床実習事前オリエンテーション 2021.11.15、2022.1.13
- 13) 保健医療福祉論 I 事前・事後指導 2021.7.20、8.10
- 14) 評価学実習、総合臨床実習 I・IIにおける現場訪問等

9 学内各種委員会活動

- 1) 卒業研究関連業務担当
- 2) 理学療法学専攻見学実習・総合臨床実習担当補助、実習の手引き作成担当
- 3) 臨床実習指導者会議担当補助
- 4) 臨床実習指導者講習会ワーキンググループ
- 5) オープンキャンパス担当

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 平成 29 年度科学研究費補助事業 若手研究 B「要支援高齢者における運動習慣の促進・阻害要因の量的・質的分析」研究代表者（平成 29 年～令和 3 年（3,120 千円））

11 学内研究助成金の受託

- 1) 地域貢献研究センター研究助成「地域在住自立高齢者における運動および認知機能の調査」（令和3年度：109千円）研究代表者：黒澤千尋（分担者：小池友佳子）

14 その他

- 1) 社会福祉法人聖テレジア会 鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院 非常勤理学療法士・研究指導

田中 繁治

2 学術論文

- 1) Jung H, Tanaka S, Iwamoto Y, Yamasaki M, Tanaka R. (2021). Relationship between mobility-related activities of daily living and health-related quality of life among healthy older adults: A cross-sectional study using structural equation modeling. *Gerontology and Geriatric Medicine*, 7, 1-8.
- 2) chihara K, Tamari K, Amano T, Tanaka S, Uchida S, Morikawa S, Ito H. (2021). Determination of reference intervals for knee motor functions specific to patients undergoing knee arthroplasty. *PLOS ONE*, 16(4), e0249564.
- 3) Jung H, Tanaka S, Iwamoto Y, Kawamo T, Yamasaki M, Tanaka R. (2021). Reductions in muscle strength and range of motion cause locomotion disability via locomotion-related functional limitation in Japanese older adults: a cross-sectional study. *Journal of Aging Research*, 6627767, 1-8.
- 4) Tanaka S, Inoue Y, Ito H, Tagashira S, Nishimoto J, Tian H, Jung H, Tanaka R. (2021). Diagnostic test accuracy of physical examination tests in suspected patellofemoral osteoarthritis: a systematic review. *International Journal of Gerontology*, in press.
- 5) Takada Y, Tanaka S. (2021). Standard Error of the Mean and Minimal Detectable Change of Gait Speed in Older Adults Using Japanese Long-Term Care Insurance System. *Gerontology and Geriatric Medicine*, 7, 233372142110489.
- 6) Tanaka S, Jung H, Tanaka R. (2021). Identifying target values of body composition for preventing frailty: A descriptive study in older adults. *Gerontology and Geriatric Medicine*, in press.
- 7) 東山みどり, 田中繁治, 渡辺長 (2022). タイ地域高齢者における転倒要因に関する分析. *保健医療学雑誌*, in press.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人神奈川県理学療法士会 生涯学習部 副部長 通年
- 2) 内閣府 国際アジア健康構想協議会 メンバー 通年
- 3) 日本理学療法士協会国際課 協力者
- 4) 専門学校川崎リハビリテーション学院同窓会理事

5 社会貢献

- 1) 神奈川県理学療法士会主催研修会 運営スタッフ 2021.10.10
- 2) 神奈川県理学療法士会主催研修会 運営スタッフ 2021.10.30
- 3) 神奈川県理学療法士会主催研修会 運営スタッフ 2021.11.20
- 4) 和歌山赤十字病院 (和歌山県) 統計に関するオンライン勉強会 講師 2021.9.22
- 5) 石井病院 (群馬県) 統計に関するオンライン勉強会 講師 2021.11.9
- 6) 国際誌 *Journal of International Exercise Science* 査読委員 通年
- 7) 和文誌「保健医療学雑誌」に投稿された論文の外部査読を担当 通年

6 講演, 放送

- 1) 広島県理学療法士会主催研修会 講師 2021.9.18
- 2) 愛媛県理学療法士会主催研修会 講師 2021.11.7
- 3) 臨床実習指導者講習会 講師 2021.11.27-28
- 4) 第38回神奈川県理学療法士学会 教育講演 講師 2022.2.6

7 学会等での活動

- 1) 小野晃路, 西元淳司, 猪村剛史, 光武翼, 井上優, 田中繁治, 田中亮. ポールを使用した歩行トレーニングが歩行能力に及ぼす効果—システムティックレビューとメタアナリシス—. 第10回日本支援工学理学療法学会学術大会, 2021年12月
- 2) 西元淳司, 小野晃路, 猪村剛史, 光武翼, 田中繁治, 井上優, 田中亮. 変形性膝関節症に罹患して人工膝関節全置換術を施行された患者に対する運動介入と心理的介入の併用が心理的要因に及ぼす影響—ランダム化比較試験のシステムティックレビューおよびメタアナリシス—. 第7回日本精神・心理領域理学療法研究会学術集会, 2022年3月

8 学内教育活動

- 1) 「筋骨格系運動療法学」における視聴覚教材の作成
- 2) 「筋骨格系運動療法学実習」における視聴覚教材の作成
- 3) 「解剖学実習Ⅱ」における講義補助
- 4) 「保健医療福祉論」における講義補助
- 5) 「ヒューマンサービス総合演習」における講義補助
- 6) 「理学療法学研究法演習」における研究指導(2名)
- 7) 臨床実習事前オリエンテーション
- 8) 理学療法士国家試験対策ショートレクチャー
- 9) 理学療法学専攻実習調整担当者
- 10) 臨床実習指導者会議運営
- 11) センター試験および一般前期・後期入試の試験官
- 12) 高校生キャンパスツアーおよびオープンキャンパス担当
- 13) コンケン大学 2nd mini conference between KKU and KUHS における発表 2022.3.14
- 14) 横浜市立東高等学校 大学説明会担当 2022.3.15
- 15) 教授会出席

9 学内各種委員会活動

- 1) 図書委員会 委員 通年
- 2) 実習センター運営委員会 委員 通年
- 3) ヒューマンサービス総合演習実行委員会 委員 通年
- 4) 卒業式・修了式および入学式実行委員会 委員 通年
- 5) 保健医療福祉論タスクフォース 通年

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 研究分担者: 田中繁治 (研究代表者: 米津 亮)

- 研究課題名：蹴り出し推進型短下肢装具の開発～歩行特性を再現する加工技術の確立～
補助金名：科学技術振興機構平成 30 年度研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP)
産学共同フェーズ シーズ育成タイプ
研究期間：2018 年 10 月 1 日-2022 年 3 月 31 日
- 2) 研究分担者：田中繁治 (研究代表者：米津 亮)
研究課題名：蹴り出しを改善できる足関節制御機能付き短下肢装具用ソールの開発
補助金名：日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 (B)
研究期間：2018 年 4 月 1 日-2022 年 3 月 31 日
- 3) 主任研究者：田中繁治 (研究代表者)
研究課題名：エビデンスに基づく人工股関節全置換術前後のシームレスな理学療法プログラムの構築
補助金名：日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究
研究期間：2020 年 4 月 1 日-2024 年 3 月 31 日
- 4) 研究分担者：田中繁治 (研究代表者：田中 亮)
研究課題名：非薬物的介入を行っても効果が得られない難治性膝痛を有す高齢者の個人特性の解明
補助金名：日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 (C)
研究期間：2020 年 4 月 1 日-2023 年 3 月 31 日
- 5) 研究分担者：田中繁治 (研究代表者：米津 亮)
研究課題名：中枢性疾患の身体を動かす抵抗感を体感できるオンラインリハビリテーション教材の開発
補助金名：日本学術振興会 科学研究費助成事業 挑戦的研究 (萌芽)
研究期間：2021 年 4 月 1 日-2023 年 3 月 31 日
- 6) 研究分担者：田中繁治 (研究代表者：井上 優)
研究課題名：ICT を導入したハイブリッド型支援のフレイル予防の有効性と社会インパクトの評価
補助金名：日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 (C)
研究期間：2021 年 4 月 1 日-2023 年 3 月 31 日
- 7) 研究分担者：田中繁治 (研究代表者：米津 亮)
研究課題名：蹴り出し推進型短下肢装具の開発ー中足指節関節の伸屈両立性を担保できるソール素材ー
補助金名：日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 (B)
研究期間：2021 年 4 月 1 日-2024 年 3 月 31 日
- 8) 研究分担者：田中繁治 (研究代表者：西元 淳司)
研究課題名：人工膝関節全置換術後においても膝痛が残存する患者を予測するための機械学習を用いた臨床予測ルールを作成
補助金名：フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団
研究期間：2021 年 4 月 1 日-2022 年 3 月 31 日
- 9) 研究分担者：田中繁治 (研究代表者：西元 淳司)
研究課題名：生物心理社会モデルに基づく術後膝痛予防プログラムが人工膝関節全置換術後の膝痛に及ぼす影響

補助金名：日本ペインリハビリテーション学会研究助成

研究期間：2022年4月1日-2023年3月31日

12 受賞

1) 第7回日本精神・心理領域領域理学療法研究会学術集会 優秀賞

“変形性膝関節症に罹患して人工膝関節全置換術を施行された患者に対する運動介入と心理的介入の併用が心理的要因に及ぼす影響“

受賞者：西元淳司、小野晃路、猪村剛史、光武翼、田中繁治、井上優、田中亮

14 その他

1) 日本理学療法士協会 専門理学療法士（運動器） 取得

2) 神戸大学大学院保健学研究科保健学研究員

3) 広島大学大学院人間社会科学研究科研究員